

令和2年6月26日

市町予防接種事業における有効期限切れワクチンの接種について

紀南病院が、御浜町、紀宝町から委託を受け実施している予防接種事業において、有効期限が切れたMRワクチン（麻しん・風しん混合ワクチン）を合計6名の方に接種していたことが発覚しました。

紀南病院から保護者に事情を説明し謝罪をさせていただき、本人（被接種者）の体調確認を行いました。被接種者につきましては、予防接種後の症状としてみとめられることがある発熱があった方もおられましたが、大きな体調変化はみられませんでした。また、各市町の担当者も面会の上、謝罪を行っていただきました。

今回の事案を受け、ワクチンの保管・管理体制や接種する際の運用や手順等の見直しを行いました。また、病院職員に注意喚起を行い、再発防止の徹底を図るとともに、医療従事者としての心構えを再度認識することについても周知徹底を行いました。

接種されたご本人及びご家族の皆様には、多大なご迷惑ご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げますとともに、本事案を重く受け止め、再発防止に努めてまいります。

紀南病院 院長 加藤 弘幸